

平成19年度 障害者の就労状況(NPO法人全体)

【平成20年6月10日現在】

市町村	障害種別	部門	業務内容	就職月	退職月	訓練期間	自立支援法の利用期間	就職までの紹介機関
愛南町	精神	温泉	施設清掃全般	4月	10月	14日	6ヶ月間(就労A)/3ヶ月(就労B) +アルバイト	小規模作業所/医療機関
愛南町	精神	温泉	施設清掃全般、温泉受付	4月		14日	14ヶ月(就労A)	医療機関
愛南町	精神	温泉	温泉受付、販売、リネン	4月		14日	14ヶ月(就労A)	医療機関/ハローワーク
愛南町	知的	温泉	施設清掃全般、温泉受付	4月		25日	14ヶ月(就労A)	養護学校/相談支援事業所/ハローワーク
愛南町	身体	温泉	レストラン調理	4月		14日	14ヶ月(就労A)	ハローワーク
愛南町	精神・知的	観葉植物	配達、営業、植物管理	4月	9月	25日	4ヶ月間(就労A)	社会復帰施設/ハローワーク
愛南町	精神	観葉植物	配達、植物管理	4月		14日	14ヶ月(就労A)	医療機関/ハローワーク
愛南町	精神	観葉植物	配達、植物管理	4月		14日	14ヶ月(就労A)	医療機関/ハローワーク
愛南町	知的	温泉	施設清掃全般、調理補助	4月		14日	14ヶ月(就労A)	養護学校/相談支援事業所/ハローワーク
愛南町	知的	観葉植物	配達、植物管理	4月		25日	14ヶ月(就労A)	相談支援事業所/ハローワーク
愛南町	精神	事務	一般事務、会計、ピアサポート	4月		0日	0日	医療機関
宇和島市	精神	観葉植物	配達、植物管理	2月		2日	4ヶ月間(就労A)	グループホーム/相談支援事業所/ハローワーク
愛南町	精神	温泉	施設清掃全般	2月		2日	2ヶ月間(就労B)/1ヶ月間(就労A)	就労B事業所/相談支援事業所/ハローワーク

※施設清掃全般(浴場・トイレ・館内フロア一清掃など。宿泊時のシーツ等の入れ替えも含む)



障害者就労支援に指定管理制度を活用するメリット

なんぐん市場(障害者福祉・受託側)

- 既存の公共施設を活用
- 低リスク(初期投資等)
- 当事者自身が住民サービスを担う
 - 社会参加の推進
 - 地域にとってなくてはならない人に
- 官民協働の実践
- 福祉から地域振興へ
 - ～更に広がるネットワーク
- 地域特性を活かし全国で展開可能

愛南町(自治体・委託側)

- 設置目的(観光福祉施設)に合致し、住民・議会からの評価や賛同が得やすい。
- 組織・財政基盤が脆弱なNPOの財源が確保され安定した運営に。
- 就労支援事業により、人員や組織活動原資が増加し雇用の拡大につながる。
- 地域福祉の向上、知名度向上等の地域活性化への複合的効果が期待できる。

課題

- 指定管理者同士の横のネットワークが少なく、情報が乏しい。
- 温泉経営、飲食業、アウトドア、観光業等多分野に渡る経営確立を短期間で求められている。
 - 重油をはじめとした著しいコスト上昇
 - 資金調達の課題
- まだ、“走りながら考える”状況。

愛南町の精神障害者福祉 住民ネットワークと主な社会資源(資料参照)

『共に生きる街なんぐんへ』という
共通の目標に向かって、
“緩やかなネットワーク”を形成している。

H8年

ありんこくらぶ(発達障害支援等)

● プラザじょうへん

(城辺町→愛南町)ボランティア連絡会

なんぐん地域ケア研究会(南宇和医師会主催)

● 認知症の人と
● 家族の会

H4年

当事者クラブ「あじさい」

H元年

H8年

● リサイクルショップなんぐん市場

「進める会」南宇和福祉リサイクル活動 NPOなんぐん市場
(就労A+指定管理温泉施設)

南宇和精神障害者の社会参加を進める会 →(H18年)南宇和障害者の社会参加を進める会

S62年

南宇和精神衛生を考える会

→南宇和心の健康を考える会

S55年

● S57作業所たちばな

精神障害者家族会「たちばな」

→ ● 就労継続支援B型

● たちばな憩いの家
● リサイクルショップほっとたいむ

NPOたちばな

空き家、空き店舗を活用して、街中を中心に
様々な拠点を点在する形で立ち上げてきた。

H19 小規模多機能型居宅介護アロハ(共生型特区申請中)

H18 地域密着(単独) 認知症デイサービス結い

● H13 グループホームひかり荘

● H12 地域生活支援センターいろり→地活+相

● H11 社会復帰施設平山寮(福祉ホームB) (三障害)

グループホームを経て

● 御荘保健所

● 御荘病院

● S49 社会復帰施設平山寮(共同住居)

S37年

H元年

H10年

10

地域精神科医療の取り組み

(財)正光会 御荘病院

- S37年 60床で設立
- S39年 116床
- S63年 149床

現在

母体の財団法人について

宇和島(345床)、今治(345床)と
愛南の3地域に精神科病院と社会
復帰施設など



病床数 80床(移行期～H21年4月まで)

精神一般 15:1 補助看護10:1

大規模デイケア 定員22名、病院訪問看護(180～220件/月)

外来実数 約600名(平均40～50名)、平均在院日数 223.1日

精神科単科、一地域一病院で24時間対応。

S40年代から地域ネットワークや住民活動に力を入れてきた。

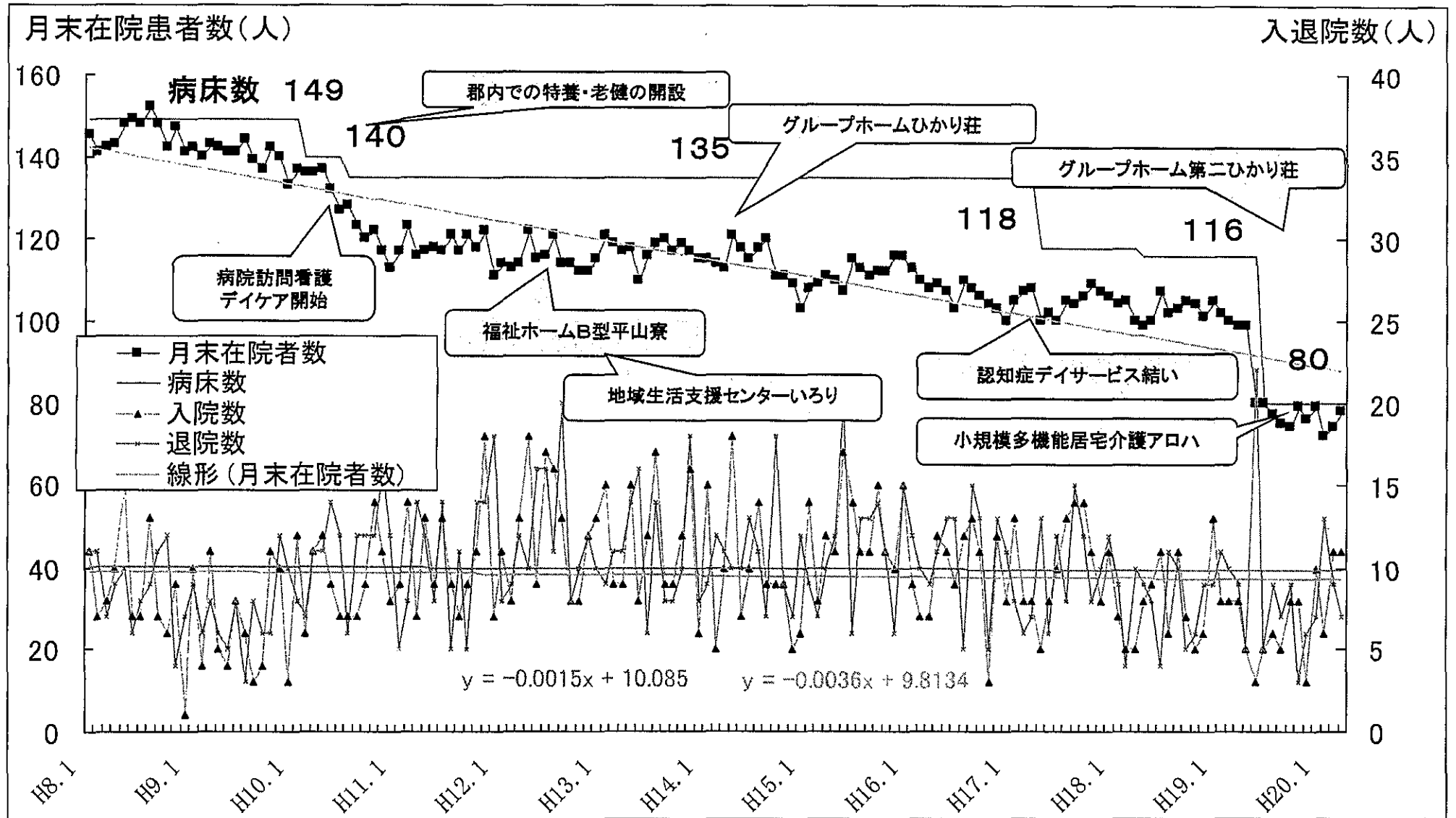
H8年からアウトリーチサービスの充実と共に、

地域の受け皿づくりと病床のダウンサイジングに取り組んできている

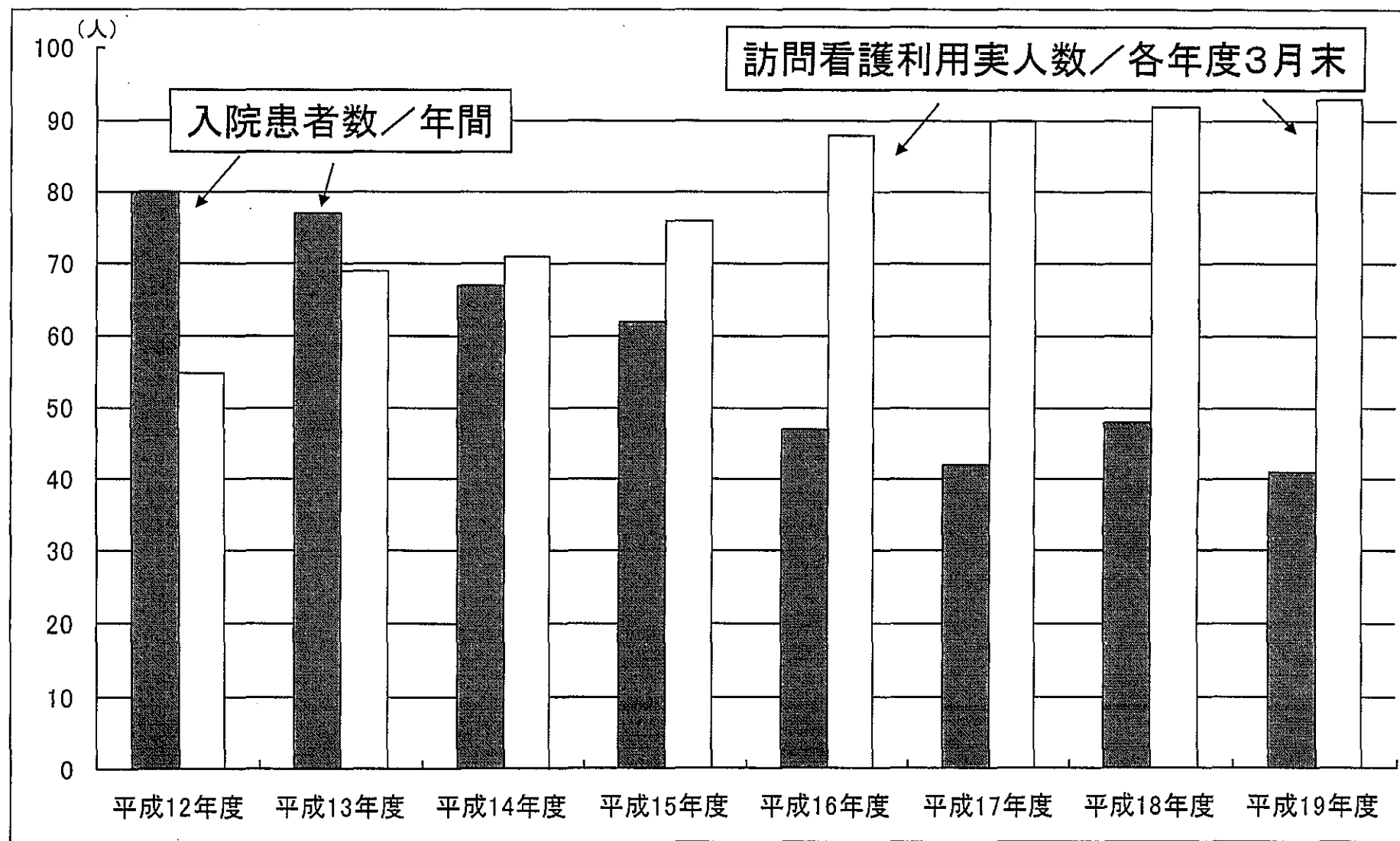
認知症の医療や福祉に地域包括支援センター等との連携により取り組み。

専門性の向上が大きな課題

月別在院患者数、入院数、退院数推移(平成8年1月～平成20年3月)



統合失調症(F2)の年間入院数 と 精神科訪問看護利用実人数



退院先について(H8～19年)

【実数】

	H8-19 総数		1年未満	1年～5年	5年～10年	10年～20年	20年以上
総数	1413		1180	137	34	36	26

(退院先)

家庭復帰	879		816	50	5	5	3
施設	175		139	22	2	8	4
転院	337		213	57	27	22	18
死亡	22		12	8	0	1	1

【割合】

	H8-19 総数		1年未満	1年～5年	5年～10年	10年～20年	20年以上
総数	100%		84%	10%	2%	3%	2%

(退院先)

家庭復帰	62%		69%	36%	15%	14%	12%
施設	12%		12%	16%	6%	22%	15%
転院	24%		18%	42%	79%	61%	69%
死亡	2%		1%	6%	0%	3%	4%

- #1 施設総数のうち 26名(14.8%)がGH、福祉ホームB、後は特養、老健、養護、救護施設など
 #2 転院のうち58名(17.2%)は他精神科病院へ(他院満床により一時受け入れの場合が大部分)